

<JR常磐線佐貫駅駅名改称・牛久沼「感幸地」構想・佐貫駅東口ロータリー改修をテーマに> 市長と市民の懇談会を開催します（5/19・20）

龍ヶ崎市では、市の認知度向上や佐貫駅周辺地域のにぎわいの創出、定住促進・交流人口の増加に向けた基盤整備などの取組として、JR常磐線佐貫駅駅名改称事業、牛久沼「感幸地」構想、佐貫駅東口ロータリーの改修事業などの取組を進めています。

このたび、これらの取組について、市民に広く知っていただき、意見を交わしながらよりよい形となるよう、様々な声を聞くことを目的に龍ヶ崎市長 中山一生が出席し、直接、市民との対話を行う「市長と市民の懇談会」を平成30年5月19日（土）・20日（日）の2日間にわたり、開催します。

■今回のテーマとなる取組の現状

○JR常磐線佐貫駅駅名改称事業

これまで、平成29年4月の消費税率改定時を目標に東日本旅客鉄道株式会社ご協力のもと、準備作業を進めてきました。しかしながら、消費税率改定の延期にともない、同時期の改称を先送りし、今後の改称時期について東日本旅客鉄道株式会社水戸支社との協議を続けてきました。

このたび、2020年春のJR常磐線佐貫駅駅名改称を目標に所要の作業を進めていく方針としました。

○牛久沼「感幸地」構想

全国各地にてまちづくりデザインなどのプロデュースを手掛けている(株)北山創造研究所(北山孝雄代表)の総合プロデュースのもと、本年3月に牛久沼「感幸地」構想(龍ヶ崎市牛久沼活用構想)を策定し、牛久沼の名所化・にぎわいの創出を推進しているところです。

○佐貫駅東口ロータリー改修事業

ロータリー内の歩行者の安全確保や路線バスと一般車両との円滑な通行確保などを目的として、公募の市民や関係事業者の意見、官学連携による学術的な見地も取り入れながら策定を進めてきた基本設計がまとまりました。

■日時及び場所

開催日	時間	会場
平成30年5月19日（土）	午前10時	馴染コミュニティセンター
	午後2時	松葉コミュニティセンター
平成30年5月20日（日）	午前10時	八原コミュニティセンター
	午後2時	龍ヶ崎西コミュニティセンター

※ 各回とも2時間程度を予定しています。

■その他

- ・馴染コミュニティセンターでの懇談会に出席される場合は、竜ヶ崎工事事務所駐車場をご利用ください。

担当課

龍ヶ崎市 市長公室 企画課 地域戦略グループ
担当者：岡野・小室（おかの・こむろ）
連絡先：0297-60-1516（直通）